

教育学部支倉国際学生委員 (HISE)

田中 光晴

アジア共同学位開発プロジェクト

教育学部では、学部国際化の一環として、平成 25 年度に「教育学部支倉国際学生委員 (Hasekura International Student in Education : HISE)」を発足させた。この委員会の設置目的は、①学生主導の学部国際化を目指すこと、②選抜された学生自身の国際的視野を広げることの 2 点である。第二期生は平成 26 年 11 月から平成 27 年 9 まで活動し、『第二期教育学部支倉国際学生委員活動報告及び提言』を作成し研究科長に提出した。以下では最終活動報告書の内容を中心に報告する。

1. 活動報告

(1) 留学懇談会

東北大学では本学学生の海外留学を促進するプログラムを数多く提供している。教育学部においても学部の海外留学を促進すべく様々な機会を提供している。しかし、たとえば教職課程の履修や、コース選択などとの兼ね合いから海外留学に躊躇するケースもある。この教育学部生ならではの悩みの解消は海外留学を促進する上で課題となる。そこで、HISE では、教育学部の留学経験者による履修アドバイスや留学への心構えなどを共有する留学懇談会を開催することにした。第 1 期の際に開催したときにも好評を得たが、第 2 期では計 3 回留学懇談会を実施した。それぞれの回は留学経験談と個別の懇談会により構成され、東北大学の提供する留学制度や TGL、学内での国際交流などの情報提供を始め、教育学部ならではの進路情報が紹介された。各回の詳細は以下の通り。

第 2 回留学懇談会：12 月 17 日（水）に開催。ベトナム・アメリカ（短期留学）、イギリス（長期留学）の留学経験談と懇談会で構成。参加者は計 6 名。

第 3 回留学懇談会：4 月 7 日（火）に開催。韓国・カナダ（短期留学）、フィンランド（長期留学）の留学経験談と懇談会で構成。参加者は計 4 名。

第 4 回留学懇談会：4 月 24 日（金）に開催。アメリカ・カナダ（短期留学）、フィンランド（長期留学）の留学経験談と懇談会で構成。参加者は計 4 名。

参加者は少なかつたものの、参加者アンケートには、詳細な経験談や教育学部に特化した情報を得られて良かった、など満足度の高い声が寄せられた。今後も同様の留学ガイドンスや懇談・相談の機会を設ける必要があることが確認された。

尚、HISE の Facebook ページでは HISE メンバーの留学記を紹介したり、留学関連イベントを随時案内している。

(2) 海外研修 (台湾)

海外の大学における国際化に向けての取組みを視察し、東北大学教育学部の国際化を推進するための手がかりを得ることを目的とし、平成27年3月18日～22日の5日間の台湾研修を行なった。東北大学大学院教育学研究科のアジア共同学位開発プロジェクト(AJP)の連携校である国立政治大学教育学院と国立台湾師範大学教育学院を訪問した。スケジュールは以下の通り。

	3/18(水)	3/19(木)	3/20(金)	3/21(土)	3/22(日)
午前		国立政治大学教育学院訪問 学内見学 呉院長と昼食 于乃明教務長と懇談 授業見学・大学紹介 学生交流	市内見学	市内見学	台北発
午後	仙台発 台北着		国立台湾師範大学訪問 国際センター訪問・インタビュー 教育学院・図書館見学 学生交流	台湾の学生と懇談	仙台着

各交流先では仙台及び東北大学教育学部の魅力について英語でプレゼンテーションを行なった。参加者は各大学の見学や先生方との懇談や学生交流を通して台湾の諸大学における国際化の現状を学び教育学部の国際化のための視点を獲得した。また台湾と日本の関係への理解や自らの語学・学問への意識向上など様々な刺激を受けたようである。研修後、参加者は東北大学教育学部への提言を含んだ台湾研修の報告書を作成した。

(3) 経済学部国際交流支援室訪問

教育学部の国際化推進にあたって、東北大学内他学部における取組みを調査し、教育学部への提言の参考にするため、平成27年5月28日(木)、HISE4名で経済学部・経済学研究科国際交流支援室を訪問した。経済学部の国際交流支援室は常駐の教員2名と留学生スタッフを含めた学生スタッフ12名で運営されている。国際交流支援室は留学生・日本人・全学生向けの活動を行なっており、日本人学生が留学生をサポートするチューター制度や日本人学生への留学カウンセリング、交流イベントの開催やPBL(課題解決型学習)などの幅広い支援や国際交流促進活動を行なっている。これらの活動は今後の教育学部の国際化を図るHISEの取組みの一つのモデルケースとして参考となる。

(4) OB・OG懇談会

HISEでは、同窓会と現役学生とのつながりをつくること、海外を視野に入れて進路を考える機会を教育学部生に提供することを目的とし、平成27年6月27日(土)と平成27年9月5日(土)に教育学部同窓会と連携しOB・OG懇談会を開催した。参加学生はHISEメンバーを含め12名、同窓生は11名であった。教育学部同窓生に卒業後の経歴等について講演いただ

いた後、懇談を行なった。同窓生の経歴は学部卒・院卒、公務員・民間企業・海外就職など多様であり、参加学生も全学年にわたった。学部生・院生時代について、現職について、卒業後の海外経験、大学での学びの意味、学生へのアドバイスなど話題は幅広いものであった。事後アンケートには、教育学部出身の先輩にしか聞けないことを直接聞く機会があってよかったなど、OB・OGと懇談する場のニーズがあることが分かった。また、今回参加した1・2年生は留学希望者が多く、教育学部の同窓生の中でも留学経験者との交流を望む声があった。

(5) 留学生交流会

教育学部の日本人学生に国際交流の場を提供することと教育学部留学生が日本人学生と交流するきっかけを提供すること、さらには教育学部留学生と教育学部日本人学生との間につながりを作ることを目的として、平成27年7月5日(日)「世界の料理を作ろう！グローバル料理教室」と題した教育学部留学生交流会を行なった。日中韓の料理を留学生と日本人学生で協働して作り、交流を深めた。日本人参加者はHISEメンバーを含め6名、留学生参加者は3名であった。参加学生からは「非常に楽しかった。またこのような活動があれば参加したい」などの声が寄せられた。

2. 学部への提言－国際交流支援室の設置

これまでの活動を踏まえて、HISEより教育学部へ、スタッフを常駐させ、①教育学部生の留学サポート、②教育学部内の留学生サポート、③同窓会などと連携した各種イベントの企画・開催を行なう「国際交流支援室」(仮称)の設置を提言した。支援室ではこれまでの留学経験者情報や留学生情報をデータベース化し、学部及び学部生のリソースとして活用できるよう整備する。この提言は最終報告会にて教育学部長に提出された。

3. 記録

(1) 委員

服部 麻衣	学部4年(委員長)	渡辺 明依	学部2年
中西 麻理	学部4年	名和 彩夏	学部2年
鈴木 大和	学部3年(副委員長)	蓼沼 阿由子	学部2年
藤井 奈々子	学部3年	尾形 秀	学部2年
山本 莉穂	学部2年	鎌田 瑞穂	学部1年

(2) 活動記録

2015.3.19	HISE 台湾研修(～2015.3.22)
2015.4.7	第3回教育学部留学懇談会
2015.4.24	第4回教育学部留学懇談会
2015.6.27	教育学部OB・OG懇談会
2015.7.5	留学生交流会
2015.7.23	第2期支倉学生委員 最終報告会
2015.9.5	教育学部OB・OG懇談会

(3) 写真



台湾研修



留学懇談会の様子



留学生交流会



OB・OG 懇談会



経済学部訪問



最終報告会

支倉国際学生委員の情報

学部ホームページ <http://www.sed.tohoku.ac.jp/~hise/>

Facebook <https://www.facebook.com/pages/HISE/371302019673459>

Twitter https://twitter.com/hise_tohoku